

## 安全データシート (SDS)

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称：
製品コード：--
会社名：
住所：
担当部門：--
電話番号：+81
緊急連絡電話番号：+81
FAX 番号：
メールアドレス：--
推奨用途：試験研究用。 使用上の制限：推奨用途以外への使用は禁止する。

## 2. 危険有害性の要約

## GHS 分類：

物理化学的危険性	無し。
健康に対する有害性	無し。
環境に対する有害性	無し。

GHS ラベル要素：	
絵表示	該当しない。
注意喚起語	該当しない。
危険有害性情報	本製品には関連分類なし。
注意書き	
【安全対策】	特別な要求なし。
【応急処置】	特別な要求なし。
【保管】	特別な要求なし。
【廃棄】	特別な要求なし。

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	混合物
-------------	-----

成分	含有量 (%)	分子式	官報公示整理番号 (化審法安衛法)	CAS No.	化学物質 管理促進 法 (PRTR) 政 令番号	労働安全衛生 法 (通知) 対象物 政令番号
A	60	--	既存	ビジネス機 密保持	--	--
B	30	--	既存	ビジネス機 密保持	--	--
C	残り	--	既存又は対象外	ビジネス機 密保持	既存又は 対象外	既存又は対象 外

## 4. 応急措置

吸入した場合	正常の場合、特殊の救急措置がない。加工で引き起こした粉塵を吸入したため、気分が悪い場合、新鮮な空気のところへ移動すること。気分が依然として悪い場合、医者さんに連絡すること。
皮膚に付着した場合	正常の場合、特殊の救急措置がない。多量の水で洗うこと。
眼に入った場合	正常の場合、特殊の救急措置がない。加工中または熱分解では粉塵や煙が目に入る際には、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。
飲み込んだ場合	この製品を飲み込むことはほとんど不可能ですが、意図的な飲み込んだ場合は、専門家の指示なしに無理に吐かせず、気分が悪く感じた場合は直ちに医師の診察を受けてください。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	急性症状：無し。 遅発性症状：無し。
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	適切な保護具（保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面）を着用すること。
医師に対する特別な注意事項	具体的な症状により処理すること。

## 5. 火災時の措置

適切な消火剤	水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素。
使ってはならない消火剤	注水は原則禁止。
火災時の特有の危険有害性	情報なし。
特有の消火方法	初期消火には炭酸ガス、粉末消火器等を使用する。 大規模火災の場合、空気供給の遮断に有効な泡消火剤を使用する。 消火を行う者は、自給式呼吸器と適切な保護具（防火服など）を着用しなければならない。 非関係者の火災区域への立ち入りを禁止する。 危険でなければ、火災区域から容器を移動する。 風上から水を噴霧して容器を冷やしながら周囲の消火を行う。 風上から消火を行い、周囲の状況に応じて適切な消火方法をとる。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	消防人員は、必ず自給式呼吸装置と完全な防護装備品を着用すること。使用前に、保護装置が良好な状態にあるかどうか確認すること。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	関係者以外の立ち入りを禁止する。『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
環境に対する注意事項	回収された廃棄物を排水溝、下水溝と河川など流水域に流入しないよう注意する。地方自治体と関係国の法律に従う。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	本製品の性質によって、特別な回収の方式がない。 回収する過程に、粉塵を生じることを避ける。
二次災害の防止策	排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
注意事項	
安全取扱い注意事項	取り扱い後はよく手を洗うこと。
保管	
適切な保管条件	涼しい所/換気の良い場所/乾燥した場所で保管すること。熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。
混触危険物質	情報なし。
適切な技術的対策	倒壊や落下を防ぐために、過剰に容器を積み重ねないでください。
容器包装材料	ビニール・紙。

## 8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度:

成分名	ACGIH TLV-TWA	日本産業衛生学会の 許容濃度
該当しない	該当しない	該当しない

設備対策	特別な要求なし。
保護具	
呼吸器の保護具	正常の取り条件において、特別な措置は必要がない。許容濃度を超える場合あるいは調子が悪くなると感じる場合、検定品である防じんマスクを着用する。
手の保護具	工業衛生のために、普通の作業用の手袋を着用することをすすめる。
眼の保護具	正常の取り条件において、特別な措置は必要がない。粉塵を生じる可能性がある場所には、保護眼鏡をかける。
皮膚及び身体の保護具	作業衣を着用する。
衛生対策	休憩の前に、作業終了後は、手洗いを十分に行う。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態	固体（圧縮物）	
色	透明～白色	
臭い	無臭	
融点/凝固点	データなし	
沸点又は初留点及び沸点範囲	データなし	
可燃性	データなし	
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	上限	データなし
	下限	データなし
引火点	不明	
自然発火点	データなし	
分解温度	データなし	
pH	不明	
粘度	該当しない	
溶解度	データなし	
n-オクタノール/水分配係数 (log 値)	データなし	

蒸気圧	データなし
蒸気密度	該当しない
密度	データなし
相対密度	データなし
相対ガス密度	該当しない
粒子特性	データなし
その他のデータ	データなし

## 10. 安定性及び反応性

反応性	通常の使用条件の下で知られている危険な反応はない。
化学的安定性	通常の手扱い条件においては安定である。
危険有害反応可能性	通常の使用条件の下で知られている危険な反応はない。
避けるべき条件	熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。
混触危険物質	情報なし。
危険有害な分解生成物	情報なし。

## 11. 有害性情報

急性毒性：	
LD <sub>50</sub> /LC <sub>50</sub> 半数致死量	
急性毒性（経口）	分類できない。
急性毒性（経皮）	分類できない。
急性毒性（吸入）	分類できない。
皮膚腐食性／刺激性	分類できない。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	分類できない。
呼吸器感作性	分類できない。
皮膚感作性	分類できない。
生殖細胞変異原性	分類できない。
発がん性	分類できない。
生殖毒性	分類できない。
特定標的臓器毒性，単回ばく露	分類できない。
特定標的臓器毒性，反復ばく露	分類できない。
誤えん有害性	分類できない。

## 12. 環境影響情報

生態毒性	情報なし。
残留性・分解性	情報なし。
生態蓄積性	情報なし。
土壌中の移動性	情報なし。
オゾン層への有害性	情報なし。

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和等の処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。廃棄物の処分については、リサイクルを推奨する。廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。認定を受けている産業廃棄物処理業者に委託して処理する。廃棄物の処理を依頼する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上、処理を委託する。
汚染容器及び包装	容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。空の容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

## 14. 輸送上の注意

国際規制	
国連番号	該当しない
品名（国連輸送名）	該当しない
国連分類	該当しない
副次危険	該当しない
容器等級	該当しない
絵表示	該当しない
海洋汚染物質（該当・非該当）	非該当
MARPOL73/78 附属書Ⅱ及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質	該当しない
国内規制	
海上規制情報	船舶安全法に定めるところに従う。
航空規制情報	航空法に定めるところ及び、ICAO の規定に従う。
陸上規制情報	道路法、消防法、毒物及び劇物取締法の規定に従う。
緊急時応急措置指針番号	該当しない
特別の安全対策	輸送前に包装に破損が無いのか、密封できているかを検査する；輸送過程において、包装に破損が無く、貨物の落下防止措置を確実に；消防用と漏出処理用の関連設備を配備する；混触危険物質との共同輸送を禁止する。

## 15. 適用法令

労働安全衛生法	該当しない。
毒物及び劇物取締法	該当しない。
特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（PRTR 法）	特定第一種化学物質：該当しない。 第一種指定化学物質：該当しない。 第二種指定化学物質：該当しない。
消防法	指定可燃物（合成樹脂類）
水質汚濁防止法	該当しない。
土壤汚染対策法	該当しない。
大気汚染防止法	該当しない。
有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律	該当しない。
食品衛生法	該当しない。

国際法規			
EC No. 1272/2008 分類	成分	危害分類とコード	危害コード
	該当しない	該当しない	該当しない
REACH 規則 SVHC (高懸念物質) リスト	該当しない。		
米国有害物質規制法 (TSCA 在庫品目)	成分	CAS No.	TSCA 在庫品目
	該当しない	該当しない	該当しない
米国水質浄化法	成分	有害物質	優先汚染物質
	該当しない	該当しない	該当しない
発がん性関連法令	該当しない。		

## 16. その他の情報

参考情報	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 国連 GHS 文書改訂 6 版</li> <li>2. JIS Z 7252 : 2019</li> <li>3. JIS Z 7253 : 2019</li> <li>4. 労働安全衛生法</li> <li>5. 毒物及び劇物取締法</li> <li>6. 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律</li> <li>7. 消防法</li> <li>8. 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律 (PRTR 法)</li> </ol>
当該安全データシートの最新修訂日付	2024-3-20
SDS 版	改訂 0
責任免除の説明	<p>以上の情報は参考するものとして、その信憑性が保証できません。当社はユーザーの使用方法及びその結果について何の責任を負いません。ユーザー自身に該当製品の正しい使用方法、またはある目的による生産方法を決定していただきます。上記の注意事項を守れば製品の操作及び使用時に発生するおそれのある財産と人身安全への危害を回避できます。</p>

\*\*\*\*\*終わり\*\*\*\*\*